

広報

おやまざき

7

2008(平成20)年

母と子の輝く笑顔

「母と子の集い」が、大山崎町民生児童委員協議会・児童家庭福祉部会の主催で行われ、集まった約35組の親子が、元気一杯に体を使った遊びを楽しみました。

今月の主な内容

- 2008年、夏。
大山崎町が、アートに染まる。 P2～
- 外国のお話を聞いてみよう P6～
- お知らせします。行財政改革の成果 P7～

vol.484

<http://www.town.oyamazaki.kyoto.jp>

2008年、夏。

大山崎町が、 アートに染まる。

去年、大山崎町を盛り上げた「アートフェスタin大山崎町」が、今年さらさらパワーアップして開催されます。

期間は、7月10日(木)～9月7日(日)。舞台は、大山崎町。

町内のいたるところで「アート」に関連するさまざまな催しが行われます。

家族と、友達と、子どもと、恋人と…

今年の夏は、芸術にどっぷり浸ってみませんか？

2006年に始まったアサヒビル大山崎山荘美術館と京都造形芸術大学の連携事業を基に昨年開催された「アートフェスタin大山崎町」が、今年さらさらパワーアップして帰ってきます。フェスタでは、昨年好評を得た、離宮八幡宮での竹灯籠によるライトアップや音楽ライブ、モネ・アートパズルのほか、期間中は、アサヒビル大山崎山荘美術館をはじめとする町内各所で、展覧会「アートでかけ橋 (Art as a Bridge)」も開催され、3組の気鋭のアーティストがイベントを

盛り上げます。

さらに、毎月10日にJR山崎駅前で行われている「市」とも連動して、8月10日(日)にはスタードーム☆フェスティバルも開催。モノを販売するショップだけでなく、人と人が触れ合うワークショップなどのイベントも行われる予定です。京都造形芸術大学の学生によるプロジェクトメンバーが、アーティスト、美術館、町の人々を巻き込み、大山崎にアートの橋を架けます。

7/10(木)
9/7(日)

※アートフェスタin大山崎町2008は、ネットワーク型イベントであるアサヒ・アート・フェスティバル2008(AAF)の一部として開催されるものです。

問(フェスタ全般) アートフェスタin大山崎町2008実行委員会(京都造形芸術大学内)
☎791-9124
Eメール ktf@office.kyoto-art.ac.jp

■ 展覧会「アートでかけ橋」(Art as a Bridge)

■ 離宮八幡宮ライブ・ライトアップ ~交わる光・繋げる音~

※詳細は8月号でお伝えします

■ スタードーム☆フェスティバル ※詳細は8月号でお伝えします





アートでかけ橋展イメージ「予感の光景」 パラモデル

古代から交通の要衝であった大山崎の地には、奈良時代に淀川をまたぐ巨大な橋「山崎橋」がかげられました。そして、長らくこの橋を渡って、人々や物資、文化が、都へ、地方へと運ばれていきました。しかし、この山崎橋は幾度もの洪水で流され、11世紀を最後に記録から姿を消してしまいます。

橋の消失から1000年後の21世紀。大山崎町に3組の気鋭のアーティストがやってきました。小沢剛、パラモデル、セリーナ・オウ。彼らはのどかな町の営みを新鮮なまなざしで見つめ、町に暮らす人々との交流から、この地ならではのアートを立ち上げていきます。

■ 展覧会「アートでかけ橋」

(Art as a Bridge)

とき=7月10日(日)～9月7日(日)

※日(日が祝のときは翌日)は休み

ところ=アサヒビール大山崎山荘美術館、大山崎集会所、大山崎区民会館、離宮八幡宮(下記MAP参照)

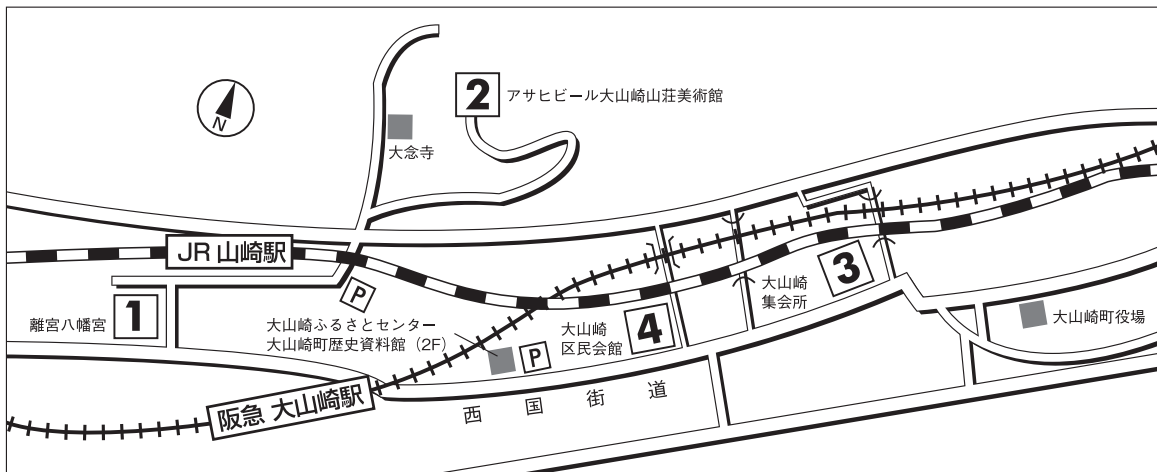
入館料=大人700円、高大生500円

※20名以上は団体割引あり。美術館以外の会場は無料

参加アーティスト=小沢剛、パラモデル、セリーナ・オウ

問=アサヒビール大山崎山荘美術館 ☎957-3123(総合案内)

URL <http://www.asahibeer-oyamazaki.com/>



MAP

※美術館には駐車場がありません。車でお越しの方は、JR宝寺踏切東側もしくは大山崎ふるさとセンター北側の町営駐車場をご利用ください。なお、JR山崎駅前および阪急大山崎駅から、美術館行きのバスが定期運行されています(身体の不自由な方、高齢者優先)。

1 離宮八幡宮
展示: 小沢剛

2 アサヒビール大山崎山荘美術館
展示: 小沢剛、パラモデル、セリーナ・オウ

3 大山崎集会所
展示: パラモデル

4 大山崎区民会館
展示: セリーナ・オウ

期間中の日(日)は、町内の展覧会場を巡回する無料ジャンボタクシーが運行される予定です(身体の不自由な方、高齢者優先)。

ARTIST



小沢 剛 Tsuyoshi Ozawa

1965年東京都生まれ。埼玉県在住。牛乳箱を画廊に見立てた「なすび画廊」や、その土地の野菜などを使って銃をつくり、写真作品とする「ベジタブル・ウェポン」など、身近な素材でつくるユーモアたっぷりの作品で世界的に活躍中。本展では、「ベジタブル・ウェポン」の新作を大山崎の食材で制作。このほか、醤油を画材とする「醤油画」なども展示されます。



「ベジタブル・ウェポン：アルパニア料理／ニューヨーク」 小沢 剛



パラモデル paramodel

2001年結成。東大阪在住。1971年生まれの中野裕彦と1976年生まれの中野裕介によるアート・ユニット。プラレールなどの玩具やパイプなどを室内全体にはりめぐらせるインスタレーション作品を各地で制作・発表。本展では、大山崎集会所を使ったインスタレーション作品や新作絵画のほか、第二大山崎小学校の児童が制作に参加した作品の写真展示も行われます。



「パラモデルック・グラフィティ」 パラモデル



セリーナ・オウ Selina Ou

1977年マレーシア生まれ。オーストラリア在住。働く人々を撮影した写真作品を数多く発表。これまでに、オーストラリア、中国、日本、チリで作品を制作。フィルムで撮影するオウの写真スタイルは、スナップショットとは正反対の絵画的ともいえる構図が特徴。本展では、大山崎に住む人、働く人をテーマにした写真作品が制作・展示されます。



「道路工事の人」 セリーナ・オウ

関連企画

Paramodelと一緒に 「プラレール」をめぐらそう

パラモデルと参加者の共同制作で、「プラレール」を画材にした絵(らくがき)をつくりまわす。参加無料、定員は各回20名。

とき 8月16日(土)

午前の部 午前10時～午後0時30分
午後の部 午後2時～4時30分

ところ 離宮八幡宮

対象 4歳～10歳(保護者同伴のこと)

申込方法 ①参加希望人数、②氏名、③住所、④電話番号、⑤FAX番号を、FAXで左記まで。

申込先 アサヒビル 大山崎山荘美術館
「パラモデルWS係」 FAX 957-3126

「アートでかけ橋」 Gallery Tour Talk

大山崎ふるさとガイドの会と京都造形芸術大学の学生スタッフが参加者と一緒に会場を周り、出品作品と大山崎の町について語ります。各回とも参加無料、定員20名(入館料別途)。

とき 8月3日(日)・10日(日) 午後2時～4時

申込方法 ①参加希望日、②氏名、③住所、④電話番号、⑤FAX番号を、FAXで左記まで。

申込先 アサヒビル 大山崎山荘美術館
「アートでかけ橋」ギャラリーツアーアート係 FAX 957-3126

■ 離宮八幡宮ライブ・ライトアップ

～交わる光・繋げる音～

真夏の夜の3日間、無数の竹灯籠で離宮八幡宮が幻想的にライトアップされます。また、最終日には、さまざまなジャンルのアーティストが出演する素敵なライブが催されます。

とき=8月8日(土)～10日(日)

ところ=離宮八幡宮



※写真はイメージ

関連企画

ライトアップ竹灯籠ワークショップ

離宮八幡宮ライトアップに使用する竹灯籠をつくります。参加無料。

とき=7月27日(日)10:00～12:00 (9:30受付)

ところ=中央公民館本館1階実習室

持物・服装=イボ付き軍手、汚れてもよい服装

定員=25名(先着順。小学生以下は保護者同伴)

問・申込=京都造形芸術大学プロジェクトセンター

☎791-9124

■ スタードーム☆フェスティバル

昨年離宮八幡宮に出現した、竹で編んだスタードーム。今年はフェスティバル会場に4つ登場します。ドームの中では、大山崎の竹を使って楽器などをつくるワークショップのほか、大山崎に関連した昔話の紙芝居上演、アート作品や地元特産品の販売などが予定されています。

とき=8月10日(日)

ところ=JR山崎駅南側町有地

関連企画

スタードーム天幕ペインティング

アートフェアで、スタードームにかぶせる天幕に絵を描きます。参加無料。

とき=7月27日(日)13:30～15:30 (13:00受付)

ところ=中央公民館別館3階大研修室

定員=30名(先着順。小学生以下は保護者同伴)

問・申込=京都造形芸術大学プロジェクトセンター

☎791-9124



※写真はイメージ



巨大な宇宙の植物が出現!?

6月5日(木)、

二山小児童がアート制作に参加

第二大山崎小学校3年生と4年生、杉の子学級の児童105人が、アートユニット「パラモデル」と一緒に、玩具のプラレールを使ったユニークなアート作品をつくり上げました。テーマは、「宇宙の大きな植物」。パラモデルの2人が体育館の床にあらかじめ置いておいた、プラレールの「種」を基に、子どもたちが自由自在にレールを繋げてゆき、体育館の床一面に、なんとも不思議で巨大な「植物」が誕生しました。

「自分たちでやると、思ったとおりにコントロールして作品を作りますが、子どもはコントロール不可能。自分たちにもどんなものができあがるのか予測できないというところに大きな魅力を感じ、今回の企画を実施しました。」と、パラモデルさん。

作業のようすは撮影され、展覧会「アートでかけ橋」開催中、大山崎集会所で展示される予定です。今回の作品では、作業をしている子どもたち自身もアートの一部になるとのこと。果たしてどんな作品に仕上がっているのか?皆さん、ぜひその目で確かめてください。

外国のお話を聞いてみよう

大山崎町国際理解講座

青年海外協力隊員、ロータリークラブGSE派遣団員として海外で活動された実績を持つお2人を講師に招き、現地での体験談や日本との文化の違いなどについてお話していただきます。

※参加無料

定員 30名(先着順)

申込締切 各回(各回) 開催前日の午後5時

問・申込 政策推進室秘書広報グループ ☎956-2101(内312)



「フィジー」のお話

とき=8月21日(日) 14:00~16:00

ところ=中央公民館本館2階「講座室」

講師=近江 望氏(元青年海外協力隊員)



左が近江 望さん

フィジー諸島共和国

通称フィジー。首都はビティレブ島のスバ。南太平洋のオセアニア地域に位置する、330余りの島からなる島国。西にバヌアツ、東にトンガ、北にツバルがある。火山島や珊瑚礁が多く、平野が少ないのが特徴。公用語は英語。



「フィンランド」のお話

とき=8月28日(日) 14:00~16:00

ところ=中央公民館本館2階「講座室」

講師=本間 太郎氏

(元ロータリークラブGSE派遣団員)



後列左から2人目が本間 太郎さん

フィンランド共和国

首都はヘルシンキ。北欧に位置し、西にスウェーデン、北にノルウェー、東にロシアがある。サウナと民族叙事詩カレワラで有名な「森と湖の国」。公用語は、フィンランド語とスウェーデン語。

人件費の削減などは順調に進捗しつつも、「協働」への取り組みが急務。

平成18・19年度の2年間の効果額合計は、約6億円に。

町では、平成18年3月に、既存の「大山崎町行財政改革プラン」およびこのプランを具体化する実践計画である「大山崎町行財政改革実施計画」を改定し、「集中改革プラン」を策定しました。集中改革プランでは、平成18年度から21年度までを期間として、次の5つの手法を用いて行財政改革を実施することとしています。

平成19年度の取り組み実績

【主な取組】

- ①住民等の参画と協働によるまちづくり
 - ▼各種審議会等委員の公募および会議の公開
 - ▼パブリックコメントの実施
 - ▼ワークショップの開催
 - ▼出前講座の実施
- ②評価制度の確立
 - ▼事務事業の抜本の見直し
 - ▼事務事業評価システムの構築
 - ▼施策評価の試行的実施
- ③民間活力の導入
 - ▼人事評価制度の構築
 - ▼長寿苑における指定管理者制度の導入
 - ▼保育所のあり方の見直し検討
- ④職員数・人件費の削減
 - ▼特別職の給与削減
 - ▼職員数の削減
 - ▼職員給与の削減
- ⑤財源の確保
 - ▼負担金等の見直し

お知らせします。行財政改革の成果

大山崎町行財政改革プラン・同実施計画(集中改革プラン) 平成19年度実績

平成19年度の財政効果

(単位：千円)

| 取組項目 | 財政効果 | | |
|-------------|---------|---------|---------|
| | 18年度効果額 | 19年度効果額 | 合計 |
| (歳入) | | | |
| 負担金などの見直し | 2,360 | 5,074 | 7,434 |
| 行政改革推進債の発行 | 60,000 | — | 60,000 |
| (歳出) | | | |
| 事務事業の抜本の見直し | 76,000 | 100,000 | 176,000 |
| 保育所のあり方の見直し | — | 17,000 | 17,000 |
| 特別職給与の削減 | 3,400 | 4,544 | 7,944 |
| 職員数の削減 | 105,000 | 157,600 | 262,600 |
| 給料の見直し | — | 22,600 | 22,600 |
| 給与構造改革の実施 | 28,000 | 28,000 | 56,000 |
| 合計 | 274,760 | 334,818 | 609,578 |

財政効果

平成19年度は、左表のとおり歳入、歳出合わせて3億3千万円余りの財政効果がありました。これは、人件費の削減が当初見込みよりも進捗したことにより、見込額(3億640万円)を上回る額となったものです。

課題と今後の予定

人件費の削減などが当初見込みよりも大幅に進捗していることにより、財政的には一定の効果を得られています。しかし、そもそも、この集中改革プランが目指している、行政のみではなく多様な主体により地域経営が行われるという考え方、すなわち「新しい公共空間の形成」への取り組みが遅れています。今後は、これを具体化するための取り組みとして、「住民等との協働によるまちづくり」を一層進めていく必要があります。そのため、町では、そうした住民自治を確立する「協働」の視点から外部有識者の意見を聞き、また、皆さんにもご参画をいただきながら、今年度中に集中改革プランの再構築を行うこととしています。

問：役場代表 ☎956-2101

- (行革全般) 政策推進室政策企画グループ (内313)
- (財政関係) 政策推進室財政グループ (内341)
- (人事関係) 総務室総務人事防災グループ (内325)

5/30 大山崎町からゴミをなくそう！

ゴミゼロ運動

5月30日を「ゴミゼロ」の日と定めて、毎年実施しているゴミゼロ運動。今年も真鍋町長以下、職員約40名が大山崎、円明寺、下植野の3コースに分かれて町内をパトロールし、道路や公園などのポイ捨てゴミを拾い歩きました。

一見、きれいな道路も、注意して歩くと小さなゴミがちらほら。空き缶やペットボトル、紙くずのほか、一番多かったのはタバコの吸殻でした。およそ3km、1時間半のパトロールが終わる頃には、ゴミ袋もずっしりとした重さに。

一 ゴミはポイ捨てせずに、持ち帰る 一。

この当たり前のマナーを皆で守って、ゴミのないきれいな町を目指しましょう！



6/3 さあ、誰に披露しようかな♪

ふれあいいきいきサロン～手品をやってみませんか～

社会福祉協議会の主催で、高齢者向け手品教室が開催されました。講師の、手品ショーなどを織り交ぜた楽しいトークに、会場のおちこちから、

「なんで、なんで?」「不思議!」と感嘆の声。

マッチやコイン、トランプなど身近なものを使った手品のほか、頭の錯覚を誘うマジックなどを伝授された参加者たちは、しっかり自分のものにしようとメモを取り、練習を繰り返しました。

この日の教室をずっと楽しみにしていたという参加者の一人は、「若い頃、手品に凝っていた友達によく見せてもらっていたので、今日はとても懐かしかったです。家に帰ったら、とりあえず家族に披露しますよ!」と、笑顔で感想を語ってくれました。

6/3 台風の季節に備えて

防災パトロール

台風などの災害が多発する季節を前に、災害時に危険が予想される箇所を点検するため、パトロールを実施。京都府、乙訓消防組合、向日町警察署、町内の各区長さんなどとともに、大山崎排水ポンプ場と、小泉川の松田橋付近を視察しました。

パトロール後の検討会では、視察箇所の今後の更なる整備や、土砂災害の危険箇所などについてさまざまな意見が寄せられ、災害への備えを充実させていくことが改めて確認されました。



6/7~8 みんなが主役!

第9回公サ連まつり

今年で9回目となる公サ連まつりが、大山崎町公民館サークル連絡協議会の主催で行われ、中央公民館は多くの人で賑わいました。

日頃サークル活動に励む皆さんにとって、この2日間は、活動の成果を披露する年に一度の晴れ舞台。どのコーナーにも手抜きはありません。中には、普段なかなか体験することのできない着物の着付けコーナーもあり、浴衣を着付けてもらった子どもたちは、自分の姿に思わずうっとりしていました。

5/18 古代の遺跡から知る人々の暮らし

発掘体験「親子で発掘！ おおやまざきの昔・むかし」

今、大山崎中学校横では移転に伴う中学校再構築のための埋蔵文化財発掘調査が行われています。弥生時代の竪穴式住居跡のほか、当時の人々の暮らしをうかがい知ることができる貴重な出土品がたくさん確認されているこの発掘現場。この日は、約20名の親子が参加して、自分の手で発掘調査を体験しました。

「何かが出てきそうでワクワクする！」

「歴史の勉強が好きなので、参加しました！」などと話す間も、発掘作業に熱中する子どもたちの手は止まりません。

担当職員の説明なども聞きながら、気分はすっかり考古学者になりきっていました。



5/21 かわいい人形に、思わずうっとり

長寿苑教養講座「お箸袋作り」

長寿苑で、教養講座「お箸袋作り」を開催。和紙、糸、爪楊枝などを材料に、参加者たちは、小さな日本人形を貼り付けた可愛いお箸袋を作りました。

人形の軸となる爪楊枝に、千代紙で作った着物を着せ、黒色の和紙で頭の部分を作ります。着物の裏には長じゅばんを、頭の部分にはかんざしをあしらうなど、細部まで手を抜かれません。細かくて慣れない作業の連続に悪戦苦闘しながらも、講師の細やかな指導にも助けられ、皆さん見事に自分だけのお箸袋を完成させました。

参加者たちは、

「色紙を使ったのは何十年ぶりかしら。可愛らしくできて、すごく嬉しいです。家に帰ってもう1回復習しない。」

「使うのはもったいない。きれいに飾っておこうと思います。」などと感想を語り、できあがったお箸袋に大満足の様子でした。

5/25 自然とふれあい、人々が交流

淀川三川ふれあい交流イベント

京都府と、近隣市町からつくる実行委員会の主催で、淀川三川ふれあい交流イベントが開催されました。

メイン会場となった淀川河川公園背割堤地区では、オープンカフェや川辺の落語会、自然観察会などいろんな催しが行われましたが、中でも、子どもたちの人気を集めたのは竹を使った工作コーナー。大山崎竹林ボランティアさんの指導のもと、子どもたちは水鉄砲や竹ぼっくり、竹とんぼなどを作って、大喜びで遊んでいました。

小さな子ども2人を連れて参加した若いお母さんは、

「同じおもちゃでも、市販のプラスチック製のものより暖かみがあって、なんだか良いですね。子どももとっても喜んでいました。」

スタンプラリーで大山崎町を訪れたという八幡市に在住のお2人は、「今日は宝積寺と大山崎山荘美術館に行ってきました。いつも川の向こう側から見ていただけだったので、今日は良い機会でしたよ。」

と、参加者たちはそれぞれにこの日のイベントを満喫していました。





「みんなで協力してボールを繋ぐのが楽しい！」と話すのは、6年生

です。

「子どもたちの自主性を最優先にしています。」と、顧問の先生は話

します。

練習メニューは、4月の最初の活動日に、子どもたちの話し合いで決められました。

「子どもたちの自主性を最優先に

しています。」と、顧問の先生は話

します。

練習メニューは、4月の最初の活

動日に、子どもたちの話し合いで決

められました。

取材に伺ったこの日は、まだ3回

目の練習。ボールも、なかなか相手

コートに返りません。でも、みんな

笑顔、笑顔。仲間のミスにも、「ど

んまい、どんまい、頑張ろう！」と

励ましの言葉をかけあうなど、和気

あいあいと楽しそうです。



③ 第二大山崎小学校
ソフトバレーボール部の皆さん

みんなで協力することが大切です！

「入るときは卓球部と迷ったけれど、やってみたらすごく楽しい！ 5年生、6年生になっても続けて、もっとうまくなりたいです。」と笑顔で話してくれました。

「サーブが決まったときが気持ち良い！」と話すのは、4年生の宅間りよ子さん。

「バレーボールは、1人だけ上手でもダメ。みんなが頑張らないとちゃんと続かないのが、難しいところですね。」

高橋みゆき選手が大好きという、同じ6年生の高木なおさんは、大山崎中学校女子バレーボール部でキャプテンを務めるお姉さんの影響でバレーボールを始めたそう。

の和田穂乃香さん。好きな選手は、栗原恵選手です。

好きな選手は、栗原恵選手です。



RELAX

中央公民館図書室からのご案内

ゆったり
読書



図書の貸出
・返却時間

平日 10:00 ~ 16:30

土日祝 10:00 ~ 16:00

7月の
月末休業日

7月31日(木)

図書室のギモン

本の背のラベルはな～に？(その2)



分類番号にはどれくらいの種類があるのでしょうか？ 3ケタだから10×10×10で1000種類！と思いきや、実は使っていない番号も存在します。でも、大きな図書館では小数点以下もあるので、一体どれくらいの種類があるのかよくわかりません。

『れんげ野原のまんなかで』という作品中に、何を見ても分類番号に置き換えてしまう大ベテランの図書館職員が登場します。その域に達するまでには何年かかるやら…

一般書



「白洲正子と歩く京都」

白洲 正子 牧山 桂子ほか／著 新潮社

幼い頃から母親に連れられて、何度も訪れた京都。あるときは、ただただ無心に歩き、仏に向きあう。またあるときは、ホンモノを探してゆっくりと買い物。通い詰めた店で舌鼓を打つこともしばしば。情報誌とは一味違った京都案内をどうぞ。

「ほんとうの環境問題」

池田 清彦 養老 孟司／著 新潮社

「脳を活かす勉強法 奇跡の「強化学習」」

茂木 健一郎／著 PHP 研究所

「科学の扉をノックする」

小川 洋子／著 集英社

「通販な生活」

日垣 隆／著 講談社

「心臓に毛が生えている理由(わけ)」

米原 万里／著 角川学芸出版

児童書



「ほんのおおきさ動物園」

小宮 輝之／監修 福田 豊文／写真 学研

キリンが大きいのは知っていても、キリンの顔の大きさなんてわからない。トラの牙がするどいってことは知っていても、実は、大人の親指ほどの長さがあるってことはわからない。この本ではいろいろな動物を実物大の大きさを紹介しています。

「ジャッキーのトマトづくり」

あいほら ひろゆき／文 あだち なみ／絵
ブロンズ新社

「無人島のサバイバル」

崔 徳熙／作 姜 境孝／絵 朝日新聞社

「狐と狸のバケ合戦」

村上 健司／文 メディアファクトリー

「源氏物語 あさきゆめみし①～⑤」

大和 和紀／原作・絵 時海 由以／文 講談社

「秘密のオルゴール」

池田 美代子／作 講談社

消防場 広場

毎月1日は
無火災推進日

大山崎消防署
☎ 956-0119

「夏の風物詩」花火の季節が到来

夏の夜空にきれいな花を咲かせる、花火。大人も子どもも楽しめる遊びです。でも、花火の原料は火薬。ルールを破れば、楽しいはずの花火も火事や事故に繋がり、とても危険です。安全に楽しく遊ぶため、次のことを守りましょう。

花火遊びのお約束

- 枯れ葉や枯れ草など、燃えやすいものがある場所では遊ばない。
 - 子どもだけではしない。
 - 花火を分解したり、原料の火薬をほぐしたりしない。
 - 一度にたくさんの花火をしない。
 - 必ず水の入ったバケツを用意するとともに、消えた花火は完全に消火する。
 - 事前に説明書や注意書きを読んでから遊ぶ。
 - 花火が禁止されている場所や、夜遅くには遊ばない。また、花火で出た「ゴミ」は必ず持ち帰る。
- ※もしも火傷をしたときは、水道水ですぐに冷やすとともに、病院で医師の診察を受けてください。



水害に備え水防訓練を実施

6月1日(日)、大山崎町消防団と大山崎消防署が合同で水防訓練を行いました。

この訓練は、町や関係機関の協力を得て、水害から住民の生命と財産を守るため、水防体制の強化や水防技術の習得、水防意識の向上を目的に行なったものです。



訓練講評で真鍋町長は、「『安全安心の町づくり』に努めるためにも、河川管理者や関係機関などと密接に連携をとり、万全な水防体制を確保したい。」と話しました。

消防操法大会に向け猛特訓中!

大山崎町消防団は、7月27日(日)に丹波自然運動公園で開催される第20回京都府消防操法大会での上位入賞を目指して、多目的広場で連日熱のこもった訓練を重ねています。

皆さんの熱い応援をお願いします。



役場のお仕事 紹介します

ごいっしょませー

主な仕事内容は?

私たちのグループでは、生涯学習、青少年健全育成、人権教育、成人教育、男女共同参画などに取り組んでいます。

青少年健全育成に関連することでは、例えば、土曜日の午前中、子どもたちにさまざまな体験活動の場を提供する「ときめきチャレンジ推進事業」や、親子で参加できる各種体験行事のほか、宿泊キャンプなどの野外活動を通じて子どもたちの自主性や社会性を養う「ジュニアリーダー」の活動などを行っています。

仕事をしていて感じるいいこと

乳幼児から大人まで、体験活動などを通じて、気づき、発見、楽しさ、人と人とのコミュニケーションなどを感じていただけたら幸いです。私たちの仕事は、成果がハッキリと見えにくいものですが、今後もこの町の特徴を活かした事業を企画していきたいと思えます。(本部)

グループリーダーからひとこと

住民の皆さん、こんにちは。

皆さんは日頃、生涯学習に取り組まれていますか? 人間、生涯、学習が必要です。私たちは、そのお手伝いをさせていただくグループです。生涯学習活動を始めるにあたって何か手助けが必要なときは、ぜひご相談ください。



⑨生涯学習室
生涯学習グループ



左から中村、石森、林(リーダー)、本部、錦絨